

保健医療福祉行政論

責任者・コーディネーター	地域包括ケア講座 宮本 郁子 教授		
担当講座・学科(分野)	地域包括ケア講座		
対象学年	3	区分・時間数	講義 12 時間
期 間	前期		
単 位 数	1 単位		

・学習方針（講義概要等）

地域看護活動の基盤となっている保健医療福祉行政の理念と仕組みを学び、保健医療福祉制度の歴史の変遷を理解することで、保健師活動と制度の関連を認識する。医療提供体制および医療保険制度・介護保険制度について学び、個別サービスとしての制度を理解する。また、地方自治体の保健医療計画、福祉計画、介護保険計画を学ぶことで計画行政を理解し、予算の仕組みと事業展開について学修し、行政機関における保健師の役割・機能を認識する。

・教育成果（アウトカム）

保健医療福祉制度を理解し、その実施体制として保健医療福祉行財政を学ぶことにより、法的根拠のある保健師活動について考えることができる。また、地域の健康課題を保健、医療、福祉の制度と関連付けて説明するだけでなく、住民参加についても基本的な理解ができる。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

ディプロマ・ポリシー：3, 4, 7, 8

・到達目標（SBO）

1. 保健医療福祉行政の基本について説明できる。
2. 行政・財政の仕組みについて基本的な理解ができる。
3. 保健医療福祉における各分野の制度の仕組みと機能、対策の実際や動向について基本的な理解ができる。
4. 保健医療福祉行政の施策への住民参加について基本的な理解ができる。
5. 保健医療福祉行政の計画策定・実施・評価のサイクルについて基本的な理解ができる。

・ 授業日程

(矢) マルチ 4-A 講義室ほか

【講義】

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	授業内容/到達目標
6/1	月	4	地域包括ケア講座	宮本 郁子 教授	保健医療福祉行政の基本 <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会保障の理念と背景を理解できる ・ 公衆衛生政策の理念と背景を理解できる
6/10	水	3	地域包括ケア講座	宮本 郁子 教授	保健医療福祉行政・財政の理念と仕組み <ul style="list-style-type: none"> ・ 保健医療福祉における行政の理念と仕組みを理解できる ・ 保健医療福祉における財政の理念と仕組みを理解できる
6/15	月	5	地域包括ケア講座	宮本 郁子 教授	保健医療福祉行政の分野と制度の基本 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域保健の体系と関係機関の機能と役割を理解する ・ 公衆衛生の分野の制度と概要を知る ・ 国際的な公衆衛生活動を知る
6/26	金	2	地域包括ケア講座	宮本 郁子 教授	社会福祉制度・医療制度と政策 <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉制度、介護保険制度の概要と機能を説明できる ・ 医療制度の概要を説明できる ・ 医療・介護・福祉の包括的な連携の基本的な考え方を説明できる <p><西 1-B 講義室を使用></p>
7/1	水	1	地域包括ケア講座	宮本 郁子 教授	保健医療福祉の財政 <ul style="list-style-type: none"> ・ 保健医療福祉財政の概要について説明できる ・ 地方財政の仕組みについて説明できる

7/8	水	2	地域包括ケア講座	宮本 郁子 教授	保健医療福祉分野における政策への住民参加 ・ 行政計画と基本構想を知る ・ 行政計画の策定・推薦・管理評価を知る ・ 政策決定への住民参加を理解する
7/10	金	1	地域包括ケア講座	宮本 郁子 教授	地方分権改革・平成の大合併 ・ 東北地方を例に地域保健体制の変遷とこれからの考える 〈グループワーク〉
7/14	火	1	地域包括ケア講座	宮本 郁子 教授	地域社会と公衆衛生看護活動 ・ 保健医療福祉分野における近年の政策と動向を理解できる ・ 政策と動向から公衆衛生看護活動を再考することができる

・教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	標準保健師講座 保健医療福祉行政論 第4版	藤内 修二 他	医学書院	2017
参	国民衛生の動向 2019/2020	厚生労働統計協会	厚生労働統計協会	2019
推	図解 よくわかる地方自治のしくみ [第5次改訂版]	今井 照	学陽書房	2017

・成績評価方法

定期試験 70%、授業内課題に対するレポート 30%、合計 100%にて評価する。

・特記事項・その他

【事前事後学修の具体的内容及び時間】

シラバスに記載されている授業内容および到達目標を確認し、教科書の該当ページを予習すること。また、制度についてはインターネットで調べた上で授業に臨み、調べた内容についてグループワークを行い発表する授業もあること。授業内に指示された課題レポートは、期日までに WebClass で提出すること。授業終了後は主体的に自己学習を行い、知識の理解と定着に努めること。事前学習、事後

学習は最低 30 分以上を要する。

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】
課題レポート等については、適宜コメントを伝えるなど、学生にフィードバックする。

【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】
保健師（別表 1）：保健医療福祉行政論
看護師（別表 3）：専門基礎分野 健康支援と社会保障制度

・ 授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター（VPL-FWZ60）	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ（P-100）	1	講義用資料投影